

平家物語の始源へ

— 乱世の祈り — 〔改訂版〕

夢の離れ屋—能舞台—で

見果てぬ夢の続きを

今や夢
昔や夢

古代から中世への時代の転換点に源平の戦いはあった。それは貴族の時代から武士の時代への転換でもあった。源平の時代を生きた天台座主慈円は「保元以後はみな乱世」といった。壇之浦で草薙剣が失われたことに、武士が替わってこの国を守るといふ「道理」を見出し、滅んだ平家の怨霊を鎮魂すべく大饑法院で死者の物語をさせた。時空を超えて琵琶法師や今様の歌い手が、冥界の彼方から橋掛りに現れ、夢の離れ屋に登場する。



出演

石橋 敬子
梅澤 泰子
小野口伊織
なかええみ
平山 ヤエ
本庄 由佳
前田 恵美
松井 大典
宮坂 公子
八田部 鉄(夢工房)
赤坂 真理
東金 ミツキ
岩佐 鶴丈
設楽 瞬山
橋 政愛
細田ひな子
笠井 賢一

特別出演
今様歌
能管・尺八
打楽器
衣装

作・構成・演出

2020年11月15日(日)

昼13時30分開演(40分前開場)

夜17時30分開演(40分前開場)

会場・銕仙会能楽研修所

入場料・3500円

お申込・お問い合わせ・アトリエ花習
TEL 090-9676-3798

平家物語の始源へ―乱世の祈り〈改訂版〉

平家敗北後、放浪の芸能者と身をやつした平家の悪七兵衛景清や、後白河法皇が偏愛した「今様歌」を歌う芸能者たちが、皇族の末裔で狂気となって流浪する逆髪と、その弟の盲目故に逢坂山に捨てられた琵琶法師蟬丸とともに、敗者の物語「平家物語」を語り、歌い舞い、創り上げていくという作品の改訂版再演。

作家の赤坂真理(逆髪役)と笠井賢一(後白河法皇役)による新作の今様歌を加え、時代の底辺に生きる芸能者の、今様歌と琵琶楽による鎮魂と祈りの音楽劇として上演!

「さあ、物語れ、無念の死を遂げた人々の見果てぬ夢の続きを!」

「さあ、歌え、乱世の祈りの歌を!」

能「蟬丸」より、蟬丸と逆髪

「景清」より、景清と人丸

後白河法皇「梁塵秘抄」より

「平家物語」覚一本より

敦盛最期 知章最期

小宰相身投

先帝身投 能登殿最期

知盛最期 六道語り

○感染症対策の為に会場入口で検温と消毒をお願いしています。
○来場には必ずマスクをご着用ください。入退場時には密にならないように順次案内いたします。
○観客200名が定員ですが、130名に制限し、全員に座椅子付きでゆつたりお座り頂きます。場内では大声での会話はご遠慮ください。

2020年11月15日(日)

昼公演 13時30分開演

夜公演 17時30分開演

(各回共40分前開場)

○会場：錬仙会能楽研修所(全自由席)

(交通)

地下鉄(千代田線・半蔵門線・銀座線)

「表参道駅」A4出口

徒歩3分

〒107-0062

東京都港区南青山

4-21-29

TEL 03-3401-2285

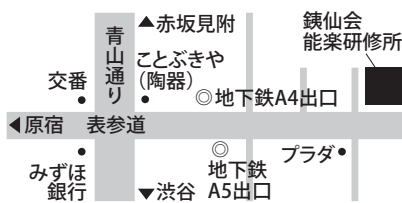
駐車場はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

○入場料：3500円

○お申込・お問い合わせ:

アトリエ花習

TEL 090-9676-3798



本公演は、アートにエールを―東京プロジェクト(ステージ型)の支援を受け、実施しています。

アートにエールを!